

第41回 個別医療における認定再生医療等委員会 議事録

開催日時：令和3年10月27日（水）17:00～17:15

場所：医療法人社団博心厚生会東京キャンサークリニック9階

及び各自所在地をWebで結んでのZoom会議

参加者：【委員】笹田 亜麻子（区分a-1：委員会設置者との利害関係あり）

長谷川 記子（区分a-2）

石井麦生（区分b）

小玉大介（区分b）

蓮沼 友子（区分c） 計5名

【オブザーバー】阿部みな子（区分a-1、進行役として参加（利害関係あり）

吉田真美（行政書士） 計2名

議事録作成者：吉田真美

定刻になり、委員・オブザーバー全員と回線がつながっていることを確認し、オブザーバー（進行役）として参加している阿部みな子からの開会の挨拶の後、委員会成立要件（1. 5名以上の出席 2. 男女各1名以上の出席 3. ①再生医療等について、十分な科学的知見及び医療上の知識を有する者を含む医学又は医療の専門家②法律の専門家③一般の立場の者の全ての領域が出席 4. 委員のうち審査対象医療機関と利害関係を有さない委員が過半数である、5. 認定委員設置者と利害関係の無い委員2名以上の出席）が満たされていることが確認された。

第一号議案 定期報告に関する審査

議長から 1. 医療法人社団公朋会 西嶋医院（埼玉県富士見市勝瀬 739-1） 2. 東京 CR クリニック（東京都中央区日本橋 3-8-14 日本橋ビル 3F） 3. 医療法人社団 NYC エイベックスビルクリニック（東京都港区南青山 3-1-30 エイベックスビル 1F）の3院が定期報告期限を迎えるため、実績に基づき継続可否の審議を行う旨説明があった。

各院の再生医療提供実績報告書に基づき、状況の報告がなされた。

1. 医療法人社団公朋会 西嶋医院 【管理者：西嶋 公子／報告書受領日：令和3年9月22日】
症例数（投与数）：NK2 例（5回）、NKT（MIX）2 例（3回）、樹状4 例（9回）。
1 クール終了（評価対象）1 例。
今後も継続希望あり。

2. 東京 CR クリニック 【管理者：益子 結子／報告書受領日：令和 3 年 9 月 13 日】

症例数（投与数）：NK0 例（0 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。

1 クール終了（評価対象）0 例。

今後も継続希望あり。

3. 医療法人社団 NYC エイベックスビルクリニック

【管理者：吉田 信一／報告書受領日：令和 3 年 10 月 5 日】

症例数（投与数）：NK0 例（0 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。

1 クール終了（評価対象）0 例。

今後も継続希望あり。

議長より、2. 3. の院についてはコロナ禍によるインバウンドの影響もあってか投与が行われなかったことの説明があり、主に投与の行われた 1. についての質疑が行われた。

Q1. : 1 クール終了後に肺転移が認められているという事だが、この方に対してもう 1 クール継続するという発想はあり得るのか？

→実際どのような話で進んでいるかまでは把握していないが、免疫治療は抗がん剤や放射線治療と異なり、結果が出るまでに時間がかかるケースが多い。一般的には 1 クール終了後 3 か月～6 か月の間を空けてから、その間の状況を見ながら、ご本人及び主治医が判断してゆくという事になるかと思う。

Q2. : 一般的な質問になるが、トリプルネガティブの乳がんであっても、免疫療法は効果を期待できるものなのか？

→使用する抗原自体は、トリプルネガティブでも使用できるものがあるので、トリプルネガティブ＝全てのケースで効果が出にくい、という結果がある訳ではない。ステージ（開始時状態）による有利不利が明確にある訳では無い。

各院に対する採決を行い、1. 2. 3. の全ての院への現在の提供状況及び今後の提供を、参加委員一同異議なく挙手により承認した。

進行役 阿部みな子は閉会を宣した。

以上

（ 17 時 15 分 ）